

〈学校教育目標〉

「自律」「協調」「挑戦」

～学ぶ意欲と豊かな心を育み、主体的に行動できる生徒の育成～

〈めざす学校像〉

「子どもたちが通いたい」「保護者が通わせたい」「地域が応援したい」
「教職員が働きたい」と思える信頼関係に基づいた学校

〈めざす生徒像〉

- ◇自ら学び、自ら考え、自ら判断し、自ら行動する生徒
- ◇自己理解を深め、他者を認め合い、思いやり、問題解決のために働きかける生徒
- ◇目標を持ち、自ら切り拓こうとする生徒
- ◇伝統を重んじ引き継ぐ意欲のある生徒

令和8年度名張中学校入学式



4月6日(月)午後、令和8年度入学式が行われました。新しい制服とともに、新鮮な気持ちと期待にあふれながら、147名の新入生が名張中学校での生活をスタートさせました。

職員一同、子どもたちの健やかな成長のため、力を尽くしてまいります。どうかよろしくお願いいたします。



小遠足に行きました

4月中旬から下旬にかけ、各学年、平尾山カルチャーパークへ小遠足に行きました。新しい学年、新しいクラスのなかまとのつながりを深めることと、ルールを守って安全に行動する意識を身につけることを目的として、全学年が行いました。3学年とも天候に恵まれ、どの学年もじゃんけん列車、〇×クイズ、ドッジボール等のレクリエーションを楽しんでいました。



生徒総会を行いました

5月12日、本年度の生徒総会は数年ぶりに全校生徒が体育館に集い行われました。今年の生徒会活動スローガン『参上！名中 HEROES』をはじめ、本部役員や各種委員会から活動計画について報告があり、すべての活動について承認されました。今年度も、スローガン達成に向けて、生徒会では毎月の目標を掲げていきます。



ウォーターサーバー設置

管理棟1階保健室前に、環境設備費を活用してウォーターサーバーを設置しました。体育祭の練習後や部活動前など、行列をつくる様子も見られ、熱中症予防の一助として役立っています。



スローガンに込めた思い 令和8年度前期生徒会

このスローガンには、「全校生徒一人ひとりが名中のヒーローになって、より良い学校をみんなで作り上げていこう」という熱い思いを込めています。ヒーローといっても、特別な力が必要なわけではありません。同じ学校で過ごす仲間のことを思いやり、困っている人に手を差し伸べたり、誰かのために自分ができることを精一杯頑張ったりする。そんな「誰かにとってのヒーロー」に、皆さん一人ひとりになってほしいと願っています。

『名中タイム』スタート(教育課程柔軟化サキドリ研究校事業)

名張中学校は、本年度から2年間、文部科学省から次期学習指導要領改訂(2030年度予定)に向けて「教育課程柔軟化サキドリ研究校事業」の指定を受け、多様な個性を有する子どもたち一人ひとりの可能性を輝かせるための教育課程の柔軟化に取り組んでいます。授業時間をこれまでの50分から45分に凝縮し、教師は授業の質を高め、生徒は授業の集中力を養うとともに、学習の効果を向上させ、学習内容の確実な定着を図ります。また、このことで生み出された「調整授業時数」を『名中タイム』として活用し、生徒一人ひとりのニーズに応じた個別最適な学びにつながる補充学習や、豊かな人間関係づくりの時間等に充てています。

★名中タイムの使い方

【月曜日】GWT(グループワークトレーニング)

自分の気持ちを表現すること、他人の気持ちを理解すること、仲間とコミュニケーションをとりながら協力して課題解決する中で、協調性や仲間意識を高める学習をします。

【火曜日】補充学習(国語・理科)【木曜日】補充学習(数学・英語)

前半で与えられた課題に集中して取り組む時間を確保し、後半でその内容に関する小テストを行います。小テストは基本的な知識・技能を問うものと、思考力・判断力・表現力を問うものとの両方を含みます。

【金曜日】フレックスタイム

総合的な学習(人権学習・平和学習・キャリア学習等)の補充的な時間に充てたり、生徒会活動や学校行事に向けての取組など生徒の自主的活動の時間に充てたりします。また、時期によっては教育相談を実施し、教師と生徒の関係づくりや生徒理解に努めます。

【水曜日】職員の会議・研修の時間に充てます。